



東京税関管内貿易概況（令和5年11月分）速報

令和5年11月分の管内貿易概況（速報）について、輸出は、対前年同月比が3.2%減となり、9カ月連続の減少となった。輸入は、同8.4%減となり、8カ月連続の減少となった。

その結果、差引額は、1兆2,009億円の輸入超過となった（194カ月連続）。

東京港
輸出は5カ月連続の減少、輸入は6カ月連続の減少
輸出は、半導体等製造装置、電気回路等の機器及び自動車等が減少
輸入は、IC、電算機類及びがん具類等が減少

成田空港
輸出は9カ月連続の減少、輸入は9カ月連続の減少
輸出は、半導体等製造装置、科学光学機器及び化粧品類等が減少
輸入は、医薬品、白金族の金属及び電算機類等が減少

羽田空港
輸出は11月としては過去最大、輸入は9カ月連続の増加
輸出は、再輸出品、化粧品類及び内燃機関等が増加
輸入は、科学光学機器、原動機及びバッグ類等が増加

(単位：億円)

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
管内	19,886	▲3.2%	22.5%	31,894	▲8.4%	33.2%	▲12,009
東京港	6,207	▲5.1%	7.0%	13,190	▲6.9%	13.7%	▲6,983
成田空港	13,070	▲2.2%	14.8%	17,109	▲7.9%	17.8%	▲4,039
羽田空港	439	2.8%	0.5%	738	1.2%	0.8%	▲299
全国	88,196	▲0.2%	100.0%	95,965	▲11.9%	100.0%	▲7,769
為替レート：税関長公示レートの平均値 令和5年11月分		米ドル換算	150.34円/米ドル	前年同月：146.43円/米ドルと比べ2.7%の円安			

注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
羽田空港（羽田税関支署）、
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。

注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。

注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。(TEL 050-5533-6995)
3. 東京税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和5年11月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	半導体等製造装置	969	-32.2	4.9
主要品目2	科学光学機器	876	-13.4	4.4
主要品目3	医薬品	640	54.6	3.2

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	半導体等製造装置	969	-32.2	4.9	台湾
減少2位	化粧品類	185	-44.5	0.9	中国
減少3位	電気回路等の機器	498	-22.1	2.5	中国
増加1位	医薬品	640	54.6	3.2	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	3,950	7ヵ月ぶりに増加	2.7	医薬品
対E U(注3)	1,833	3ヵ月ぶりに減少	-3.0	科学光学機器
対アジア	11,980	9ヵ月連続の減少	-8.4	
対中国(注4)	5,904	3ヵ月ぶりに減少	-0.5	化粧品類
対ASEAN(注5)	2,824	8ヵ月連続の減少	-12.8	自動車

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	通信機	3,150	26.1	9.9
主要品目2	医薬品	2,858	-28.6	9.0
主要品目3	IC	2,780	-6.0	8.7

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	医薬品	2,858	-28.6	9.0	ベルギー
減少2位	白金族の金属	485	-56.7	1.5	南アフリカ共和国
減少3位	鉱物性燃料	504	-41.9	1.6	マレーシア
増加1位	通信機	3,150	26.1	9.9	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	4,476	5ヵ月連続の減少	-7.1	航空機類	-525
対E U(注3)	5,334	3ヵ月連続の減少	-14.5	医薬品	-3,500
対アジア	18,359	8ヵ月連続の減少	-3.3		-6,379
対中国(注4)	9,863	2ヵ月連続の増加	0.5	通信機	-3,959
対ASEAN(注5)	4,626	5ヵ月連続の減少	-6.3	鉱物性燃料	-1,802

●東京港 令和5年11月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	自動車の部分品	310	10.4	5.0
主要品目2	電算機類の部分品	283	-5.5	4.6
主要品目3	プラスチック	271	-13.7	4.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	半導体等製造装置	81	-77.1	1.3	台湾
減少2位	電気回路等の機器	159	-32.8	2.6	中国
減少3位	自動車	58	-57.1	0.9	台湾
増加1位	自動車の部分品	310	10.4	5.0	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,475	3ヵ月連続の増加	4.2	自動車の部分品
対E U(注3)	612	3ヵ月ぶりに減少	-16.8	半導体等製造装置
対アジア	3,234	9ヵ月連続の減少	-14.1	
対中国(注4)	1,502	13ヵ月連続の減少	-10.4	半導体等製造装置
対ASEAN(注5)	968	5ヵ月連続の減少	-15.5	自動車

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	衣類・同附属品	915	-10.5	6.9
主要品目2	電算機類	642	-17.2	4.9
主要品目3	魚介類・同調製品	580	-16.6	4.4

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	IC	280	-39.8	2.1	台湾
減少2位	電算機類	642	-17.2	4.9	中国
減少3位	がん具類	325	-28.1	2.5	中国
増加1位	通信機	393	33.9	3.0	イスラエル

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,243	6ヵ月連続の減少	-11.9	肉類・同調製品	232
対E U(注3)	1,430	2ヵ月連続の増加	5.0	原動機	-818
対アジア	9,372	6ヵ月連続の減少	-7.0		-6,137
対中国(注4)	5,480	2ヵ月連続の減少	-7.4	がん具類	-3,978
対ASEAN(注5)	2,531	5ヵ月連続の減少	-4.2	音響・映像機器	-1,563

●成田空港 令和5年11月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	半導体等製造装置	882	-17.5	6.8
主要品目2	科学光学機器	693	-13.0	5.3
主要品目3	医薬品	546	71.0	4.2

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	半導体等製造装置	882	-17.5	6.8	台湾
減少2位	科学光学機器	693	-13.0	5.3	台湾
減少3位	化粧品類	50	-61.1	0.4	中国
増加1位	医薬品	546	71.0	4.2	米国

【主要国・地域別】	輸出額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	2,373	11ヵ月ぶりに増加	5.9	医薬品
対E U(注3)	1,187	3ヵ月連続の増加	5.7	有機化合物
対アジア	8,349	8ヵ月連続の減少	-6.5	非鉄金属 電気回路等の機器
対中国(注4)	4,182	3ヵ月連続の増加	2.7	
対ASEAN(注5)	1,758	11ヵ月連続の減少	-10.4	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	通信機	2,739	24.4	16.0
主要品目2	医薬品	2,635	-30.9	15.4
主要品目3	IC	2,484	1.7	14.5

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	医薬品	2,635	-30.9	15.4	ベルギー
減少2位	白金族の金属	480	-56.8	2.8	南アフリカ共和国
減少3位	電算機類	920	-8.6	5.4	米国
増加1位	通信機	2,739	24.4	16.0	中国

【主要国・地域別】	輸入額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,050	5ヵ月連続の減少	-0.2	医薬品	-677
対E U(注3)	3,489	3ヵ月連続の減少	-23.5	医薬品	-2,302
対アジア	8,562	9ヵ月ぶりに増加	3.3	通信機	-213
対中国(注4)	4,147	2ヵ月連続の増加	14.2		35
対ASEAN(注5)	1,955	2ヵ月連続の減少	-2.0		通信機

●羽田空港 令和5年11月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	再輸出品	271	2.4	61.8
主要品目2	医薬品	49	4.3	11.2
主要品目3	科学光学機器	22	-31.1	5.1

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	再輸出品	271	2.4	61.8	中国
増加2位	化粧品類	4	40.2倍	0.8	中国
増加3位	内燃機関	2	98.3倍	0.5	米国
減少1位	科学光学機器	22	-31.1	5.1	米国

【主要国・地域別】	輸出額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	92	10ヵ月ぶりに減少	-49.2	再輸出品
対E U(注3)	29	5ヵ月連続の増加	37.2	医薬品
対アジア	257	32ヵ月連続の増加	22.3	再輸出品
対中国(注4)	184	33ヵ月連続の増加	38.3	
対ASEAN(注5)	55	4ヵ月ぶりに減少	-11.8	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	バッグ類	128	41.0	17.4
主要品目2	科学光学機器	125	70.4	17.0
主要品目3	衣類・同附属品	60	66.0	8.1

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	科学光学機器	125	70.4	17.0	アイルランド
増加2位	原動機	58	302.0	7.9	米国
増加3位	バッグ類	128	41.0	17.4	イタリア
減少1位	航空機類	9	-96.1	1.3	米国

【主要国・地域別】	輸入額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	92	2ヵ月連続の減少	-69.6	航空機類	-0
対E U(注3)	403	7ヵ月連続の増加	48.9	バッグ類	-374
対アジア	133	18ヵ月連続の増加	35.1	電算機類	125
対中国(注4)	37	10ヵ月連続の増加	183.7		147
対ASEAN(注5)	87	18ヵ月連続の増加	14.1		科学光学機器

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は27カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、

羽田空港(羽田税関支署)、

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。